

令和3年度第2回岩手県企業局経営評価委員会 議事録

令和3年11月16日(火) 13:30 ~ 15:00

ウェブ会議

次 第

- 1 開 会
- 2 挨拶
- 3 議 事

【審議事項】

- (1) 令和3年度 上半期の取組状況について
- (2) その他

- 4 閉 会

委員長	一関工業高等専門学校 副校長	あかし ながゆき 明石 尚之	
委 員	岩手県立大学総合政策学部 准教授	いづみ けいこ 泉 桂子	
〃	いわて生活協同組合 常務理事	かねこ せいこ 金子 成子	
〃	早稲田大学水循環システム研究所 招聘研究員	なみかわ すずむ 濤川 進	
〃	盛岡ガス株式会社 常務取締役総務部長	まつかわ けん 松川 顕	
企業局	局長	さとう まなぶ 佐藤 学	
〃	次長兼経営総務室長	やえがし ひろふみ 八重樫 浩文	
〃	技師長	ふじわら きよと 藤原 清人	
〃 (経営総務室)	特命参事兼管理課長	すずき みつまさ 鈴木 光将	
〃	予算経理担当課長	ふるかわ あつし 古川 敦	
〃 (業務課)	総括課長	やまや のりひこ 山谷 紀彦	
〃	事業担当課長	こがわ けんいち 古川 健一	
〃	電気課長	たかはし ひろし 高橋 浩	欠席
〃	土木・施設担当課長	たがや せいこ 田家 清子	
〃	発電所再開発推進課長	いしかわ ゆきひろ 石川 幸洋	
〃 (施設総合管理所)	施設総合管理所長	むらかみ としひろ 村上 敏弘	
〃 (県南施設管理所)	県南施設管理所長	すがわら かつひろ 菅原 克浩	
事務局	経営総務室 経営企画課長	いとう くに彦 伊藤 邦彦	
〃	経営総務室 経営企画担当 主任主査	おぼら じょう 小原 穰	
〃	経営総務室 経営企画担当 技師	きくち こうすけ 菊地 弘祐	
〃	経営総務室 経営企画担当 主事	かつら まさゆき 桂 誠之	
〃	経営総務室 管理担当 特命課長	ほそかわ ひろもと 細川 普基	

(委員 50 音順 敬称略)

(発言者)

(発言内容)

【 1 開 会 】

八重樫次長 定刻でございますので、ただいまから、令和3年度第2回岩手県企業局経営評価委員会を開催いたします。

本日、暫時、進行役を務めさせていただきます次長兼経営総務室長の八重樫でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

この「岩手県企業局経営評価委員会」は、基本的に公開として開催することとしており、ホームページ等でも掲載しているところではございますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況もでございますので、会議の傍聴席は設けず、会議終了後に議事録等をホームページに公開することといたします。

それでは、お手元の次第により、進行して参りたいと存じます。

最初に、企業局長の佐藤より御挨拶申し上げます。

【 2 挨拶 】

佐藤局長 企業局長の佐藤でございます。本日は大変御忙しい中、御出席いただき誠にありがとうございます。

さて、本日の経営評価委員会は、今年度2回目の委員会ということでございます。新型コロナウイルス感染者数につきましてはだいぶ低いところで留まっている状況でございますけれども、当会議の開催決定時期が少々前であったこともあり、前回の委員会と同様に、リモートによる開催とさせていただきます。

電気事業においては、7月1日に築川発電所の営業運転を開始したところであり、さらに、今年度末の稲庭高原風力発電所の営業運転開始に向けて、風車工事を進めております。

また、非FIT水力発電所の次期売電契約の締結に向け、公募型プロポーザルを実施し、契約候補者を選定したところでございます。

また、工業用水道事業においては、令和5年4月の一部給水開始に向けて、新浄水場の整備を進めております。引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響など、ユーザー企業の実使用水量の動向に注視してまいります。

本日の議題は『令和3年度上半期の取組状況』としております。

委員の皆様におかれましては、様々な視点から忌憚のない御意見をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

簡単ではございますが、開会の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

八重樫次長 それでは議事に入りたくと存じます。以降の議事進行は、明石委員長にお願いしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

【 3 議 事 】

明石委員長 委員長の明石です。よろしくお願いいたします。それでは、議事進行を務めさせていただきます。

まず、本日の内容ですが、令和3年度上半期の取組状況について審議を行います。事務局から配布されているタイムスケジュールに沿って進めてまいりますので、議事進行に御協力をお願いします。

説明は、電気事業、工業用水道事業、組織力向上と地域貢献に分け、説明・質疑応答を行います。

それでは『電気事業』について説明をお願いします。

(1) 令和3年度 上半期の取組状況について（電気事業）

経営総務室 伊藤経営企画課長が下記資料に基づき、説明を行った。

資料1-1 令和3年度 上半期 取組状況の総括

資料1-2 令和3年度 経営評価総括表[上半期]

参考資料2 令和3年度（上半期）供給停止の原因とその対応一覧

明石委員長 それでは、質疑応答に入りますが、オンライン方式での進め方について、確認させていただきます。委員の皆様のカメラがオンになっておりますので、発言を希望される場合は、手を上げてお知らせ願います。

ただ今の説明について、御質問、御意見はございませんか。

松川委員 築川発電所の第2四半期の出水率が67%、上半期の出水率が81%と、かなり低かったようですが、原因としては何が考えられるのでしょうか。また、10月以降の出水率についてはいかがでしょうか。

山谷総括課長 出水率が低かった理由としては、ここ半年の降水量が非常に少なかったことによるものです。県内の他の河川においても出水率が下がっている状況となっております。

また10月の出水率は58.1%となっており、水力発電にとってよくない状況が続いております。

泉委員 稲庭高原風力発電所の再開発について、高森高原風力発電所と同様に、蓄電池の設置を考えているのでしょうか。

石川発電所再開発推進課長 稲庭高原風力発電所について、高森高原風力発電所と同様の蓄電池の設置は考えておりません。

泉委員 最近読んだ本で、再生可能エネルギーに付随する蓄電池の導入を、もう少し慎重に検討すると良いのではないかという指摘があったためお聞きしました。

松川委員 金ヶ崎ろ過施設のダウンサイジングについて、これは金ヶ崎ろ過施設にかかる水需要が減少しているため、行うものなののでしょうか。

古川事業担当 課長 ユーザー企業からろ過水需要量の調整要望をふまえ、施設のオーバースペックという視点も含め検討を進めているものでございます。

明石委員長 そのほか、御質問、御意見等はございますか。
なければ、『組織力向上と地域貢献』について説明をお願いします。

(3) 令和3年度の上半期取組状況について（組織力向上と地域貢献）

経営総務室 伊藤経営企画課長が下記資料に基づき、説明を行った。

資料1-1 令和3年度 上半期 取組状況の総括

資料1-2 令和3年度 経営評価総括表[上半期]

明石委員長 ただ今の説明につきまして、御質問、御意見等はございますか。

泉委員 資料1-2の11ページ、第一種ダム水路主任技術者について、今年度は資格取得の可能性はあるのでしょうか。

鈴木特命参事 兼管理課長 当資格については経験年数が伴うこともありまして、今年度末までには経験年数を満足し、1名の取得を見込んでおります。

金子委員 資料1-2の13ページ、「特記事項」のいわて復興パワー、アマリングリーンでんき、いわて復興パワー水力プレミアム、クリーンエネルギー導入支援事業及び植樹支援事業の適合者数・契約者数などのそれぞれの件数について、どう評価されているのでしょうか。一定の目標に対して概ね順調に進んでいるのか、そのあたりについてお聞きしたいと思います。

伊藤経営企画 課長 いわて復興パワーについては、6月末の776件から、9月末で778件に増加しております。なお、現在は令和4、5年の新規契約まで受付を休止しております。

アマリングリーンでんきについては、6月末から現在まで件数に変更はありません。

いわて復興パワー水力プレミアムについては、6月末で2件、9月末で3件と低調となっておりますが、10月には大手チェーン店による契約もあり、契約者数も8件と徐々に増えてきております。CO₂フリー電気のニーズはあると思うのですが、プレミアム分の対価を払ってまで契約するかという部分があり、これらについては、次期売電契約候補者と意見交換を行い、検討していきたいと考えております。

クリーンエネルギー導入支援事業については、計画どおりLED等設置の支援を行ってまいります。

植樹活動支援事業については、コロナ禍ということもあり、一部規模の縮小はありましたが、可能な範囲で支援を実施しております。この植樹活動支援については、来年度以降、関係部局と連携していく予定で考えております。

金子委員 特段目標は決めていないということでしょうか。資料に記載の数値はありますが、これをどのように評価しているのでしょうか。

今のお話を聞きますと、いわて復興パワーについては相応の数値になっており、アマリングリーンでんき、いわて復興パワー水力プレミアムについてはもう少し増やしていきたいということ、そして地球温暖化防止に向けた取組については、コロナ禍で件数が落ちているため、もっと増やしていきたいということでしょうか。

そして、これらについてはそもそも目標値があるかお聞きします。

伊藤経営企画 件数などの具体的な目標値については特にございません。
課長 割引やCO₂フリー電気については県民にとってメリットがあり、可能な限り活用してもらえように取り組んでいきたいと考えております。

なお、地球温暖化防止に向けた取組については、資料 1-2 の 13 ページ上段の「経営目標」の項目に「地域貢献による温室効果ガス削減量」に寄与するものであり、これが一つの目安になるものと考えております。

松川委員 施設見学会について、「学校等の見学を除き」との記載があり、学校等の見学は受入れているようですが、是非これは継続していただきたいと思えます。

弊社の滝沢市にあるスイカ模様のタンクについて、コロナ禍で見学受入れを一時期休止しておりましたが、見学受入れを再開したところ、学校関係から希望がありました。学校の先生方によると、見学を受入れてくれる箇所がなかなか無く、非常に苦労しているとのこと。

企業局では、見学する施設として貴重な施設をお持ちですので、地域貢献ということで、継続していただきたいと思えます。

また、いわて復興パワーといわて復興パワー水力プレミアムについて、いわて復興パワーの6%の割引といわて復興パワー水力プレミアムの2.2円の上乗せを両方適用することは可能なのか、また、両方適用しているところはあるのかお聞きしたいと思います。

伊藤経営企画 見学者の受入れについては、現在は、ある程度収束していると思えますので、学校等の感染対策を講じていることを確認し、引き続き、見学受入れを行っていききたいと考えております。
課長

企業局施設カードについては一部配布を再開しており、11月からは配布箇所も増やしております。

新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら全面再開に向けて再開時期を検討してまいります。

なお、いわて復興パワーといわて復興パワー水力プレミアムの重複についてですが、現時点では、両方に加入しているお客様はおりません。

松川委員 いわて復興パワーといわて復興パワー水力プレミアムを両方適用しているところはないとのことですが、何かネックになっていることがあるのでしょうか。

伊藤経営企画課長 電気料金が安いことを望む企業と、プレミアム分を払ってでもCO₂フリー電気を望む企業があり、それぞれでメリットを判断しているものと思われま
す。来年度の新規契約に向けては、重複可能ということも積極的にPRし加入
者数増加に向け取り組んでまいりたいと思います。

松川委員 このいわて復興パワー水力プレミアムについては金額的な上乗せがある
ということで、私共でもカーボンニュートラルのガスとしてお客様へ提供を
行っていますが、希望される方がなかなかいないのが現状であります。
来年度以降、是非そのように進めていただきたいと思います。

濤川委員 施設見学会について、コロナ禍以前はどの程度の人数が、どのような施設
を見学されていたのでしょうか。

伊藤経営企画課長 コロナ禍以前は、資料1-2の11ページ「企業局施設見学者数」の参考値
に記載のとおり、1,574人程度とかなりの人数を各発電施設において受入れ
ておりました。
なお、今年度は第1、2四半期ともに30人前後で推移しております。

明石委員長 ほかにございませんか。
それでは、「(1) 令和3年度 上半期取組状況について」の審議を終わります。
委員の皆様から出された御意見を参考に、今後の取組を進めて頂きたい
と思います。

明石委員長 それでは、「(2) その他」に移ります。委員の皆様から何かございませ
んか。全体を通してでも構いませんが、何かございませんか。

松川委員 今年の夏に高森高原風力発電所に行ってきました。
放牧された牛の近くで風車の羽がゆっくり、大きく回っておりまして、初
めて見た景色でありました。
近くには御所野遺跡もあり、あちらは4～5千年前の遺跡ということでした。
その遺跡と私が高森高原で感じた近未来の風景を組み合わせた見学ツア
ーなどを、企業局や関係者で検討いただきたいと思います。
私は委員として携わらせていただいているということで、実際に胆沢や早
池峰のダムなどにも行って見たところ、岩手県にこんなところがあるのだ
ということを知りました。
一般の方へのアピールはなかなか難しいと思いますが、今お話ししたツア
ーなどへのPRに力を入れていただければと思います。

八重樫次長 高森高原については、県議会でも、景観が非常に良いことや、バイク等
で行くのにも非常に良いコースであるとの御指摘があったところです。
企業局では県北広域振興局二戸地域振興センターや一戸町役場との意見
交換を実施しており、委員より御指摘のありました御所野遺跡とのルート化
を一戸町役場で検討しておりましたし、今般作成したパンフレットに高森高
原風力発電所の風車の写真を掲載いただきました。

道路標識についても高森高原風力発電所に国道4号から入る入口がやや分かりづらかったということで、その表示を入れていただくことで進めております。

また、高森高原風力発電所の風車や放牧された牛などの景観を活かしつつ、今年度はコロナ禍で休止となってしまいましたが、高森高原まつりに企業局として参加しております。

引き続き県北振興の観点から、委員御指摘のような観光地化に向け、関係者と連携してまいります。

松川委員

是非関係者と連携していただければと思います。

また、冬期は雪で道がふさがっているため、高森高原へは行けない旨の看板を、可能な限り手前に配置いただけるとありがたいです。

明石委員長

そのほか、御質問、御意見等はございますか。

最後に、事務局から連絡事項等、何かありますか。

事務局

(小原)

本日の審議に関する議事録は、後日各委員に照会のうえ、ホームページにて公開いたしますので御了承ください。

次回委員会は令和4年2月中旬を予定しておりますが、開催方法などの詳細は、後日正式に御連絡します。

明石委員長

これで、事務局が用意した議事は全てとなります。議事進行に御協力いただき、ありがとうございました。

残りの進行は、事務局にお返ししたいと思います。

八重樫次長

本日はお忙しいところ、長時間にわたって御審議をいただき、貴重な御意見、御助言を賜り誠にありがとうございました。

閉会にあたり、佐藤企業局長から御礼を申し上げます。

佐藤局長

本日は、長時間にわたり、熱心にご審議いただきまして、ありがとうございました。また、事務局にて一部要領の得ない回答がありましたこと、お詫び申し上げます。

本日御説明した状況の中で、質疑にもございましたが、出水状況が低迷しているといった心配な状況がございますけれども、自然相手の事業でございますので、私共としましては、準備や段取りを怠らず、自然の恵みを最大限活かすよう、今後も努めてまいりたいと思います。

本日委員から頂戴した御意見等をふまえ、今後の事業を進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。本日は大変ありがとうございました。

八重樫次長

これをもちまして令和3年度第2回岩手県企業局経営評価委員会を終了いたします。

本日はありがとうございました。